

省エネルギー促進に 向けた広報事業

各種イベントを開催しました

第5回
省エネチャレンジカップ

省エネチャレンジカップ

沖縄県内の高校生から高等専門学校生・大学生等の若年者層を対象に、沖縄における脱炭素社会の実現に向けた「省エネ意識」の啓発を目的として、沖縄の気候風土に適した省エネ対策アイデアを募集しています。

实施概要

○募集期間

令和5年9月1日（金）

○提案総数

12月1日(金)

28
提案

- ・内閣府沖縄総合事務局長賞

- ・省エネチャレンジカップ

・協賛社賞

表彰式

受賞提案の紹介

第5回となる「省エネチャレンジカップ」の表彰式を、令和6年3月1日に、沖縄県立博物館・美術館の講堂で開催しました。

今回、内閣府沖縄総合事務局長賞を

第5回 省エネチャレンジカップ / みんなで考えよう持続可能な沖縄 省エネアイデア大募集

応募テーマ	応募期間
<p>Q. 沖縄の気候風土に合った省エネ対策とは？</p>	<p>2023 9/1 <small>正</small> ▶ 12/1 <small>正</small> 17時必着</p>
<p>応募資格 沖縄県内の高校生、島育修習生、社会人、専門学校生、大学生、社会人</p>	<p>募集 関係省庁関係官公署職員、事業者、企業、専門家、市民団体等</p>

詳しくは募集要項をダウンロード
省エネチャレンジカップWEBサイト

7 7月1日開始

9 9月1日開始

11 11月1日開始

12 12月1日開始

13 13月1日開始

14 14月1日開始

15 15月1日開始

主催： 内閣府沖縄総合事務局

協賛：

協賛：

(※9日限)

後援： 環境省沖縄電気自然環境事務所/沖縄県/琉球大学/沖縄工業高等専門学校/（一社）沖縄県建設土木事務所/協会/（社）沖縄県工業連合会
（一財）省エネアドバイザーセンター/（一社）日本電気協会/沖縄支会/（NPO）沖縄緑化協会/（沖）沖縄タイル社/沖縄タイルセブ協会/（財）琉球新聞社/（財）琉球放送/（財）琉球放送

沖繩の未来を担う若者の省エネ提案を是非ご覧ください。



受賞者集合写真



受賞提案紹介サイト
「第5回省エネチャレンジカップで検索！」

令和5年度エネルギー使用合理化シンポジウム

沖縄県内の事務所や工場における省エネ推進のご参考としていただくために、国の省エネ施策の紹介や県内事業者の省エネ取組事例などを紹介する「令和5年度エネルギー使用合理化シンポジウム」を令和6年3月1日に沖縄県立博物館・美術館の講堂で開催しました。

本シンポジウムでは、省エネ補助金を始めとする経済産業省施策を紹介したほか、
① NPO法人沖縄県環境管理技術セン

ターの名嘉光男氏から、エネルギー使用量を見える化し、省エネに関するアドバイス等を行う「省エネ診断」について、

② 沖縄綿久寝具（株）の奥原崇史氏から「省エネ補助金」を活用した設備更新の取組について、

③（株）エネルギーラボ沖縄の宮城康智氏から「脱炭素経営の意義や取り組み方」についてご説明いただきました。

また、プログラムの最後には、「沖縄における事業者の省エネ推進に向けて」というタイトルでパネルディスカッションを行いました。奥原氏は「省エネ補助金を活用することで設備投資に踏み出せ、自社において省エネ成果

が出ている」ことを紹介し、名嘉氏は「省エネは売上アップと同じ効果がある」と述べ、省エネの重要性を強調、宮城氏からは「企業の経営課題を解決する1つの手段として、省エネに取り組む意義」をお話いただきました。



パネルディスカッションの様子

省エネ支援策パッケージ

突発的なエネルギー価格高騰への対応力強化や、カーボンニュートラル実現の観点から、省エネの重要性がより一層高まっている中、令和5年度補正予算に省エネ支援策の強化が盛り込まれました。

【省エネ診断】

省エネの専門家が工場や事務所を訪問し、エネルギー使用の改善をアドバイスします。

【省エネ補助金】

工場のボイラや工業炉、ビルの空調設備や業務用給湯器などを、省エネ型設備へと更新することを支援します。



省エネ診断



省エネ補助金

今後も沖縄総合事務局エネルギー・燃料課では、沖縄県内の省エネルギー対策に向けて様々な取組を行ってまいります。

お問合せ先

経済産業部エネルギー・燃料課
☎ 098-866-1759

令和5年度 エネルギー使用合理化 シンポジウム

令和6年3月1日 金
15:00-17:00 (14:30開場)

沖縄県立博物館・美術館 講堂
(那覇市おもろまち3丁目1番1号)

参加・視聴 無料

Microsoft Teamsを使ったオンライン配信も同時開催



来場申込

https://msn-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/okinawa-energy/gounka_01



オンライン申込

https://msn-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/okinawa-energy/gounka_02

申込締め切り

令和6年2月27日(火) 17時必着

プログラム

第1部

- ① 省エネ支援策パッケージについて(10分)・・・内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー・燃料課
- ② 省エネ診断の活用事例(20分)・・・特定非営利活動法人沖縄県環境管理技術センター
- ③ 省エネ補助金の活用事例(15分)・・・沖縄綿久寝具株式会社
- ④ 脱炭素経営について(30分)・・・株式会社エネルギーラボ沖縄

第2部

- パネルディスカッション(30分) テーマ: 沖縄における事業者の省エネ推進に向けて

登壇者・・・特定非営利活動法人沖縄県環境管理技術センター

沖縄綿久寝具株式会社

株式会社エネルギーラボ沖縄

ファシリテーター・・・内閣府沖縄総合事務局 エネルギー・燃料課

J-クレジット制度を活用/会場でのエネルギー使用によるCO2排出量をカーボン・オフセットします。

主催:内閣府沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー・燃料課

後援:環境省沖縄電美自然環境事務所・沖縄県・(公社)沖縄県工業連合会・(一財)省エネルギーセンター・(一社)日本電気協会沖縄支部



パネルディスカッションの様子